

**後期高齢者（75歳以上）  
医療制度について**

**問** お年寄りから医療を奪う恐れのある医療制度の改正が、平成20年4月より開始される。お年寄りへの負担や影響と市独自の支援策について伺う。

**答** 今後さらに増大する老人医療費に対し、将来にまで持続可能な保険制度であり、新たな負担増は少ないと予測する。県単位の運営であるため、市の支援策は考えてない。

**山本和子（無党派）**

**滞納繰越額の削減策は**

**問** 滞納繰越額が20億円を突破した。悪質滞納者の氏名公表など厳しい対策が必要だと思うがどうか。

**答** 悪質滞納者の氏名公開は人権、個人情報保護の観点から実施していない。取納率向上策として、差し押えた動産のインターネット公売の準備を進めている。

**競艇事業について**

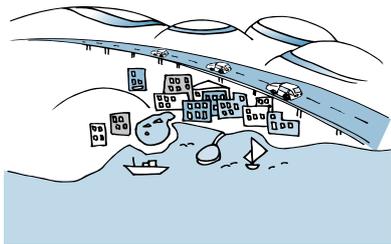
**問** 競艇は一に日程だと思うがどうか。本場の活性化に何か目新しい企画はあるか。また、岡崎市開催分の運営を任せてはどうか。

**答** 日程は戦略上大切であり今後も重視していく。来年8月開催のSGレースに各競艇場の名産品等の販売を考えている。岡崎開催分も蒲郡市で頑張っていく。

**白井邦男（市政クラブ）**

**都市基盤整備の  
促進について**

**問** 国道23号蒲郡バイパスの供用開始はいつごろ



になるか。

**答** 幸田町芦谷インターから蒲郡インター間の供用開始は、平成20年代前半の予定である。未事業化区間の東三河インターまでを10年以内を目指している。

**問** 交通渋滞の緩和、中心市街地の活性化などから国道247号バイパスの早期完成を期待するが、進捗状況はどのようか。

**答** 用地買収を優先的に進め、合わせて工事も実施している。全線開通を平成22年度目標としている。

**問** 豊岡大塚線の県道昇格について御津町との調整は進んでいるか。

**答** 今年度3回の調整を行った。提案した3ルートのうち1ルートに絞り込まれたと聞いている。

**波多野努（新政クラブ）**

**オレンジ有料道路の  
無料化は**

**問** 平成16年から提言のオレンジ道路の早期無料化を県と道路公社に要望したと聞かすが、その成果は。

オレンジ（音羽蒲郡）有料道路



**答** 供用開始以来20年が経過し、トンネルなどの構築物が劣化し、修理改築が必要だと伺った。時期の明言はなかったが、早期に無料開放できるよう積極的に要望活動をしていく。

**団塊世代の人材活用を**

**問** 団塊世代の貴重な知識や技能などの能力を学校、社会教育の分野に積極的に活用すべきと考えるが、今後の取り組みを伺う。

**答** 今後さらに団塊の世代の人材活用を射程に置き、地域の協力を得ながら、

学社融合の施策を一層推進していきたい。

**伴 捷文（市政クラブ）**

**ス。パ西浦モーターパーク**

**問** 近隣住民から建設反対の意見が出されたことから、公害防止協定の取り決めをされたが、その内容と動向はどのようか。

**答** 騒音対策、交通渋滞、環境対策に重点を置き、協定を締結した。企業側が協定を守ることのほか、行政側も住民の立場に立ち指導・監督していく。

**新消防庁舎移転後の  
西部出張所の充実を**

**問** 新庁舎の移転先は市の中心部より東寄りになり、形原西浦地区からはさらに遠くなる。移転後の消防救急活動の体制整備をどのように考えているか。

**答** 適切かつ速やかな初動体制強化のため、本署、東西出張所の車両、人員等の配置換えを考えている。